

Topics

新年 気持ち新たに!



賀 謹 新 年

ま
あ
し
し
ら
ん
ば
ら
ん
が
い
き
ど
こ
し
も



2005~2006 年度

国際会長プログラム 「飛躍への情熱 (PASSION to EXCEL)」
336A 地区がバナーズ知-ガン 「ライオンよ 誇りを持って ウィ・サーブ」
クラブ会長スローガン 「手をあわす 感謝の心で ウィ・サーブ」

新春を寿ぎて御挨拶

～ 結成四十五周年を祝いましょう ～

会長 十亀興美

あけましておめでとうございます。

平成 18 年の新春を寿ぎ、皆様のご多幸を心より祈念申し上げます。
今年は丙戌（ひのえいぬ）年、陽気現れて盛運の年と期待されますが、
天災地変には注意し好運を神々に祈りましょう。

さて、会長を拝命して半年、今期は当クラブ結成 45 周年の佳年につき、メンバー各位の力強いウィ・サーブを頂き、各委員会が夫々の事業に思いをこめて記念すべき節目の年と努力して頂き、心より感謝申し上げます。時に人心の荒廃・秩序の乱れが憂慮され、道義地に落ちる感一入の時、ライオンズの使命の重さを共有するメンバー各位が、「手をあわず感謝の心でウィ・サーブ」の会長スローガンに沿うべく、先は内なるメンバーの家族の絆を強くし感謝する家族会に始まり、交通安全への啓蒙、四十五周年実行委員会結成からは記念事業の思いをもって清掃奉仕、献血キャンペーンは深刻化する血液不足への大々的な啓蒙活動を展開して実績をあげ、青少年健全育成への取組にては各スポーツ大会への支援、殊に少年野球大会には昼食のお世話によって子供達とのふれあいは心の通うものを感じ、国際平和ポスターコンテストでは市内小学校の協力を頂き、感謝の意を表するため表敬訪問し、朝礼式に参列し校訓を唱和する児童の清々しさに、改めて健全育成への大人の責務の重さをひしひしと感じた次第。そして C S F キャンペーン募金活動の奉仕と施設慰問もちつき奉仕、その他もろもろの行事に夫々充実したライオンズ本来の奉仕をいただいて新年を迎えることが出来ました事本当に有難く、感謝申し上げます。



さて、新年、これからであります。周年の記念大会が来る 5 月に開催予定の為、気のぬけない後半となります。自らの楽しみも大切ですが、世のため人の為に尽くしてこそ人生、奉仕の喜びを味わうことによって陰徳を積み、ライオンズのウィ・サーブもさることながら、自らの職業を天職として尽くすことこそ第一義、共に相和して次世代への進化の基盤・道開きの為一年一年を大切に、本年もよろしく願いを申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

合掌

2006 年がスタートしました。

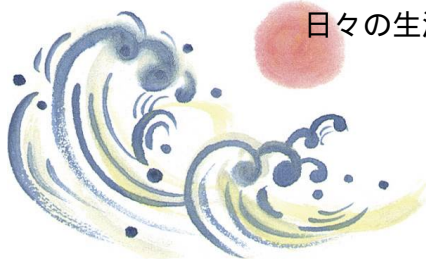
昨年末、2005 年の世相を表す漢字として「愛」が選ばれました。
いたましい事件や、あきれた大人たちのニュースが多い中で、それでも「愛」が選ばれたのは、今年への大きな期待からだと感じます。

また今年トリノでの冬のオリンピック、ドイツでのサッカーワールドカップと楽しみの多い年でもあります。



幹事 安藤憲正

ひたむきにプレーする選手からは勝っても負けても大きな感動をもらいます。
日々の生活の中で、私も「ひたむきに努力する」ことを一年の計としてかかげたいと考えています。



『もったいない』に思うこと



すがすがしい初春をお迎えのことと思います。会員各位の皆様方には御元気で
仕事に精進され、又奉仕活動に御活躍の事と思います。

さて、最近、「もったいない」という言葉をよく耳にしませんか。2004年 L. 塩崎己年夫
ノーベル平和賞受賞者でケニアの副大臣 ワンガリ・マータイさんが、この「もったいない」の意味
を知り世界へのメッセージとして大事な言葉だと直感し、広められています。

「もったいない」とは、物の本体を意味する。「勿体 = 物体」のこと。「ない」とは、それを否定した
もので「もったいない」とは、本来は、物の本体を失うことを指す言葉のようです。しかし、「もっ
たいない」の言葉の奥には「努力」や「苦労」、「時間」や「歴史」など、せっかく積み重ねてきたこ
とを「失ってしまう」「無にしてしまう」ことへの無念や悲しみがあるようです。

このように説明されても漠然としていてならないかも知れませんが、「もったいない」ということは、
友達がせっかく淹れてくれたコーヒーを目の前でこぼしてしまったら、コーヒー自体を無駄にしてし
まったことよりも、「おいしいコーヒーをあなたに飲ませてあげたい」と思って淹れてくれた友人の「努
力」「苦労」「時間」と、なにより「気持ち」を無駄にしてしまったことに対する申し訳なさ、情けな
さから、咄嗟に「もったいない」という言葉がでたようです。

このようなことをしみじみと考えたことはなかったけれど、言われてみればその通りと実感します。
この間まで、日本は消費が美德とされ、日本中が「もったいない」という気持ちを忘れ多くの無駄を
してたように思われます。物が溢れかえっている現在の日本では、「もったいない」という言葉が貧乏
くさく、ケチくさいというマイナスにイメージにとらえられがちのようです。

時代は成長期から成熟した生活重視の時代へと大きく変換しました。「物」から「心」への時代へと
ものすごいスピードで進んでおります。シンプルな暮らし方、理にかなった「やさしい生活」「人にや
さしい環境」への志向の強まり、それは「量より質」「物より心」への潮流でもあります。

先日の新聞に出ていましたが、日本で一年間に使用する割り箸の量は、年間250億膳。その木材
量は、家17,000戸分に相当するそうです。「もったいない」ですよ。

そこで、製紙会社などが使用済みの割り箸の回収が行われているそうです。割り箸6本(3膳)で
A4用紙1枚できるそうです。驚きです。日常生活の中に「もったいない」という気持ちをもち、昔
からあるものを、大切に、もう一度違う形でリサイクルをして、使用する事も生活の中にしっか
り取り入れていないのではないのでしょうか。見栄を張らず現在の環境変化の激しい、厳しい時代に合
ったしっかりした考えをもって、凛として正しい事が言えて、正しい判断の出来る人にならなくては、
ならないのではないのでしょうか。

「もったいない」という言葉を外国の人が「日本人の美德」と言ってくれたのです。みなさん
も「もったいない」を今一度よみがえらせたいたいものですね。私自身も、今日から新しい気持ちで仕事
を通じて社会に貢献して行こうと思う心境です。

最後になりましたが、これからまだまだ寒さが厳しくなるとは思いますが、御身体御自愛専一に御活
躍の程御祈念申し上げます。



1月第1例会 清祓式

2006年1月7日(火曜日) 本年も、石鎚神社より神官お二人においでいただき、年賀を迎えられたメンバーとともに、神様にお祓い(御祈祷)を受けました。

そして、クラブの益々の発展を、皆で祈願いたしました。



1月第2例会 外部卓話

1月21日(火曜日)

西条史談会より

三木秋男会長を講師

としてお招きし、

「父母状」を基に紀州藩と西条藩の関わりについてお話しをしていただきました。



父母に尔法度を守り介くたり
奢らずして 面々家職を守り 正直を
本とする事 誰も存たる事なれとも
常々下教可申聞者也

父母の孝行の法度と
守り守り
家職を守り正直を守り
幸誰とん事分岐
常々下教可申聞者也
正月日
梅原秋

【編集後記】

爽やかに正月を迎えられたと存じます。大晦日と正月元旦、たった一日で、気持ちの持ち方がこんなに違うのでしょうか。昔より「喜・悲は自分の心にあり」と言われております。正月に当たり、今年一年間、明るい、充実した年でありたいと望みます。

当クラブは45周年の記念すべき年でもあります。広報誌も気をゆるめないで努力したいと思えます。御協力のほど宜しくお願い申し上げます。

瀬川

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z

西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027

西条市朔日市 779-8

西条商工会館3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http: //www6.ocn.ne.jp/~saijo-lc/

発行者 会長 十亀興美

幹事 安藤憲正

PR・広報委員長 瀬川大秀

編集委員 日吉洋二・内田伸

越智英明・杉原善行・寺尾信司

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局